

## 平成 31 年第 2 回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 平成 31 年 2 月 15 日 (金)
2. 場 所 浅口市中央公民館第 3 会議室
3. 開 会 午前 10 時 00 分
4. 閉 会 午前 10 時 50 分
5. 出席者 中野留美 中務美保子 藤澤弘幸 佐藤賢次 高戸崇
6. 説明のために出席した者の氏名

教 育 次 長	小山朋子	教育総務課長	難波勝敏
学校教育課長	村下徹	こども未来課長	笠原清美
文化振興課長	清水房恵	生涯学習課長	清水真
金光分室長	中嶋利恵	寄島分室長	田中太志
学校給食センター所長	山本峯廣		
教育総務課	垣内巧子 (事務局)		
7. 傍聴人 なし
8. 議 事
  - 日程 1 議事録署名委員について  
浅口市教育委員会議規則第 29 条により中務委員を指名。  
(了承)
  - 日程 2 会期について  
本日 2 月 15 日の 1 日会期  
(承認)  
  
本会議の通知後に、議案取り下げがあったため日程 2 議案第 3 号「準要保護の認定について」議案を取り下げることを諮る。  
(承認)

日程 3 議案第 2 号 浅口市立図書館運営協議会委員の委嘱について  
(生涯学習課長)

資料により説明。

(承認)

日程 4 諸般の報告について

(教育次長)

鴨方図書館の祝日開館について

人工芝グラウンドの整備について

(教育委員)

図書館の祝日開館については、周知はどのようにするのか。開館していると思っていくと、閉まっているようなことが、おこるのではないか。

(教育次長)

周知は、これから広報紙等で行うが、月曜日は、変わらず休館日であり、月曜日が祝日の場合は開館する。今後の祝日開館については、利用者の意見も参考にしていきたい。

(教育委員)

金光さつき図書館は、子ども用の書籍が多く、平日の利用者が多いように思う。他町を利用している人が多いのか。

(教育長)

張り紙等で、開館している館の案内も必要だと思う。祝日開館になれば、保護者といっしょに行ける機会も増すと思う。今も、書籍を借りたり、返却したりは、3館のいずれでも可能であるが、3館の傾向はどうか。

(金光分室長)

金光さつき図書館は、子ども用の書籍が充実している。

(生涯学習課長)

鴨方図書館は、蔵書数が一番多い。インターネットで検索して、借りに来る人もいる。

(寄島分室長)

返却に関しては、帰宅時に返却する人も多いようだ。

(教育総務課長)

平成 31 年度教育行政の基本方針について今後の流れを説明。

(学校教育課長)

小中一貫教育の推進、コミュニティ・スクールの導入について今後のスケジュールを説明。

小中一貫教育推進員を教育委員会に1名配置予定であることを報告。

(教育委員)

小中一貫教育の推進員については、専門的に取り組んでもらうとのことだが、県からの加配なのか。

(学校教育課長)

学校教育課に市費で1名配置し、各学校の指導や学校間の連携の橋渡し役にもあたってもらう。

(教育委員)

市内全体の事であり、学校教育課で専門的に取り組んでもらうのは、よいと思う。新指導要領の完全実施に向けて、市内全体の小中一貫教育のカリキュラム作成のベースを作ることになるのか。

(学校教育課長)

教科書が変わるため、カリキュラム作成のベース作りについては、今は取り組めない。新教科書に添ったものにしたい。

(教育委員)

スケジュールに沿って進められれば、理想的にスタートできそうだ。

(教育委員)

コミュニティ・スクールを来年度には、金光・寄島中学校区に広げていくとの説明だが、導入に向けて、具体的検討を進めていくということなのか。

(学校教育課長)

具体的検討を進めていくことになる。東小学校についても本年度本格実施となっている。平成29年度が準備段階で、平成30年の3月からの立ち上げとなった。

(教育長)

カリキュラム編成については、教科に沿ったものにしていかなければならないが、総合的な学習等では、地域の特色を出せばいいと思う。小中一貫教育に関わらず、プログラミング教育など、小学校で身に着けたことを中学校にもつなげるよう見える形にしていきたい。キャリアアップ教育について

は、中学校区で、特色あるものにしたい。

(学校教育課長)

コミュニティ・スクールについては、3月の市の広報紙へ掲載する。浅口市の教育について、2月の水曜日のケーブルテレビの広報番組で、放映中である。

(教育委員)

コミュニティ・スクールと小中一貫教育をうまくタイアップするのは、必要だと思う。ケーブルテレビを見たが、内容はわかりやすく説明されていた。数回見れば、理解してもらえと思った。

(教育長)

教育の目指すものと、流れがわかると思う。

(こども未来課長)

食物アレルギーの誤食を防ぐための講習会を3月23日(土)の14時から17時金光公民館で開催案内。

(金光分室長)

「浅口の教育」記念講演会とひまわりコンサート開催の案内。

(学校給食センター所長)

学校給食の牛乳の納入業者が変わり、牛乳の紙パックをリサイクル予定であることを報告。

(教育委員)

子どもたちが、ハサミを使ってあけるのか。

(学校給食センター所長)

紙パックを洗うときであれば、手で開けられる。津山市では、すでに実施している。校長会で説明し、協力を依頼する。

(教育委員)

小学校1年生の4月が、大変だと思うが、資源回収をするのは、よいことだと思う。

(教育委員)

持ち帰ることがあるのか。

(教育長)

昔は、パン等を持ち帰ることがあったが、今は一切持ち帰らすことはしていない。4年生で、リサイクルやごみの処理に

ついて学習している。手で開けられることもあり、リサイクルを実施したい。

日程 5 諸般の報告について  
(教育委員)

岡山市の学童保育についてのニュースを見た。岡山市では、市内の学童保育の運営を統一するために、来年度から運営委員会を市に設置するとのことだが、浅口市はどうなっているのか。

(こども未来課長)

放課後児童クラブの運営は、それぞれのクラブ主体で、行っている。支援員の賃金単価については、少しばらつきがある。勤務の時間帯が、昼から午後2時や夕方ということから、支援員がみつきりにくい状態ではある。運営委員会は、会長、副会長は利用者の保護者代表、主任児童委員、学校関係者として校長(教頭)、支援員、地域の代表として、民生委員がメンバーになっている。こども未来課長が顧問として、運営に対しての補助基準等の説明があるため、年度初めの会には、参加している。

(教育委員)

先日、きらきら賞の授賞式があった。受賞者の保護者は、授賞式の案内を受けて出席していたが、受賞理由は知らない方が多かった。子どもたちも、きらきら賞がどんな賞で、誰が受賞したのか知らない子もいて、残念だと思った。

(教育委員)

教育委員会の事業だが、学校での伝達は、行っていないのか。

(教育長)

受賞等の伝達の実態は、学校によって異なっている。良いことは、全体に伝えていきたい。

次回教育員会議

平成 31 年 3 月 12 日 (火) 13 時 30 分～浅口市中央公民館第 1 会議室

平成 31 年 3 月 12 日

浅口市教育委員会

教 育 長 中野留美

委 員 中務美保子

作成職員 垣内巧子